

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県
 本事業の担当部局名 子ども・福祉政策部子育て支援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名	こうち出会いサポートセンター運営事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成27年度
総事業費(A)(円)	28,954,873		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	3,798,000		差引額(A-B)(円)	25,156,873
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	17,896,123						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	28,954,873	0	0	0	28,954,873	
	対象経費支出予定額	17,896,123	0	0	0	17,896,123	
対象外経費支出予定額	11,058,750	0	0	0	11,058,750		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本県においては、少子化対策を「高知県元気な未来創造戦略(以下、「創造戦略」という。)の中に位置づけ、「若者の定着・増加」と「婚姻数の増加」による「出生数の増加」により、若年人口の減少傾向に、4、5年後までに歯止めをかけ、おおむね10年後には令和4年度の水準まで回復させることを目指す。</p> <p><本個別事業の位置付け> 創造戦略の「政策2 結婚の希望をかなえる」の基本的方向として、出会いや結婚を後押しする「出会いの機会の創出」と「結婚支援の推進」に位置付け、施策として実施するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚支援センターの運営	<p>結婚支援センターにおいて実施する業務は以下のとおり。 【体制】現場責任者1名、一般職員3名、パート職員6名(想定)※コンシェルジュ含む 【開所日時】高知:日・月 10:00～17:00 火・水・木 13:00～20:00 安芸:予約制としサテライト形式で開所</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出会いサポートセンター窓口運営業務 出会いイベントに関する業務、マッチングシステムに関する業務、「高知で恋しよ!!応援サイト」運営管理、相談に関する業務、独身者を支援するボランティアの養成や活動支援 等 ・出会い結婚コンシェルジュ業務 市町村や各団体企業への訪問、コンシェルジュによる市町村イベントの調整・実施 ・民間相談所との調整業務 民間相談所会員とのお引き合わせに係る相談対応、マッチングシステム管理、メールマガジン配信 等 ・会員数の確保に向け、退会予定者や活動が鈍化している会員に対する積極的なフォローアップを実施 				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民意識調査で「未婚者が結婚を選択しない理由」という問いに、「今は、趣味や娯楽を楽しみたいから(23.2%)」、「今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから(22.5%)」と回答している。 ・一方、「将来結婚したいか」という質問に対しては、約5割が「いずれは結婚したい」と回答している。 ・上記のことから、出会いや結婚に向けた活動を時間的ハードルに感じている層に対して新たなアプローチが必要である。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の「高知で恋しよマッチングサイト」では、1×1の真剣実際のみを導入しているため、同時並行ができない。(相手から承諾がなかった場合は手順が最初まで戻ることになるためタイムパフォーマンスが悪い。) ・また、婚活イベントの参加人数は、イベントの進行や参加者情報の把握が困難になることから、最大規模でも30名程度となっており、タイムパフォーマンスを重視する若い世代からは魅力的に見えない。 <p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マッチングシステムにタイムパフォーマンスを重視した「お友達交際機能」を導入し、交際期間の短縮や成婚者数の増加につなげる。 ・また、参加者情報や連絡をアプリ内で行うことができる「大規模婚活イベント」を開催することで、若い世代に魅力的な交流の機会を創出し、出会い・結婚に向けた活動を行う層の増加につなげる。 							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.64 (R9)	1.25 (R6)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50 (R9)	26.1 (R7)
	①理想的なこどもの人数②現実に持たたい子どもの人数		人	双数値の上昇・ 双数値差の縮小 (R8)	①2.14 (R7) ②1.77 (R7)
	平均初婚年齢(夫・妻)		歳	年齢低下 (R8)	夫30.6歳 (R6) 妻29.5歳 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6)	
	婚姻件数		件	2,071 (R6)	
	婚姻率			3.2 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチング会員登録者数	人	860 (R8)	573 (R8.1)
	②	閲覧回数	回	20,000 (R9.3)	12,370 (R8.1)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8)	83.3 (R8.1)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	お引き合わせ成立数	組	400 (R8)	324 (R8.1)
	⑤	カップル成立数	組	150 (R8)	149 (R8.1)
⑥					
⑦					
⑧					